

中央放射線部

1. スタッフ（平成28年4月1日現在）

部長 杉本 英治、若月 優
技師長 増渕 二郎
副技師長 柳沢三二郎、寺島 洋一、
芦崎 道太、根本 幹央

診療放射線技師（総数）74名

中央放射線部は、画像診断部（核医学部門を含む）、放射線治療部の2部門からなる。職員は、放射線画像診断医、放射線腫瘍医、診療放射線技師、看護師、事務職員など、職種が異なる総勢100名を越す職員で構成されている。

2. 画像診断部門の特徴

画像診断部門は増え続ける検査要望に応える形で各診療棟に広がりを見せている。特定機能病院として高度医療に対応するため、常に検査機器の更新を進め、検査結果はすべて電子カルテから閲覧可能としている。近年、加速度的に増大する画像情報を高速で提供可能とするため、常にシステムの安定稼働に努めている。

一般撮影はすべての機器でデジタル化が終了し、FPDが主体となっている。FPDの導入により、低被ばく撮影と検査時間の短縮が可能となり、放射線利用の最適化と検査効率の向上を果たしている。

CTはすべて64列以上の装置（5台）となっており、心臓検査等も実施している。3D画像作成も行い、患者様への説明や手術ナビゲーションなどに利用されている。今後も利用範囲の拡大が見込まれ、それに対応するためにネットワーク型システム構築も行っている。

MRIは3テスラ装置が2台、1.5テスラ装置が4台となっており、1週間程度の予約待ちで検査を受けることが可能となっている。

他院との放射線画像のやり取りは、6年前まではフィルムで行っていた。持ち込まれたCDにより直接デジタル情報を電子カルテ上に取り込み、院内の画像をDICOMデータとしてCDに出力提供している。今後、他院との地域連携もよりスムーズになるものと考えられる。取り込み画像の中に、CT、MRI画像が多くなってきており、当院での再検査の減少にも貢献しているものと思われる。

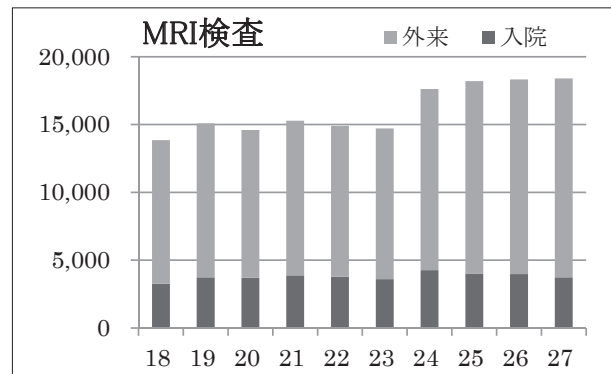
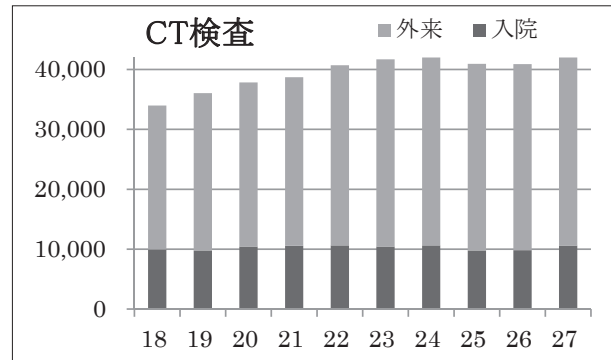
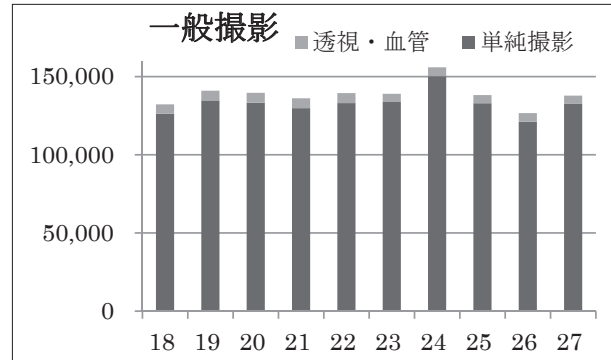
核医学検査は、ガンマカメラ2台（SPECT-CT）とPET-CTが稼働している。検査の種類は多岐にわたるが、骨シンチが45%と最も多く、負荷心筋SPECTと続き、検査全体の7割に達する。最近では脳血流統計解析ソフトの活用やMRI・CTとSPECT画像のfusionが盛んに行われている。PET-CTも1日8件程度と、順調に

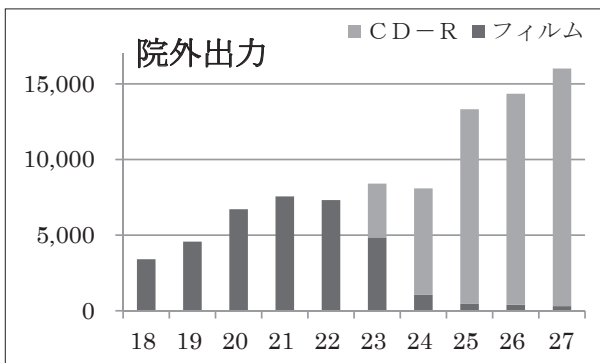
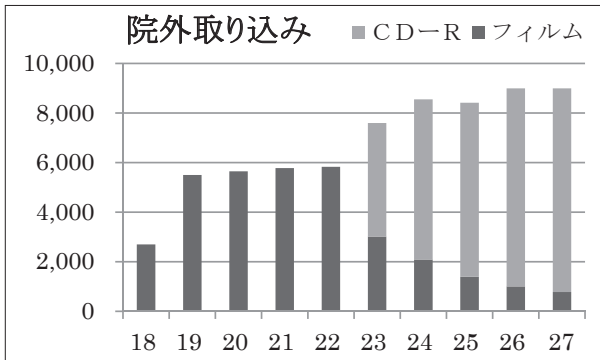
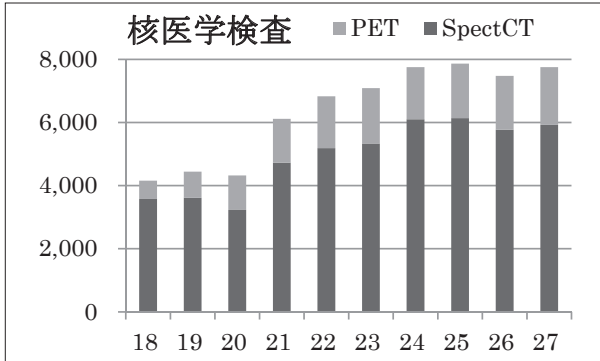
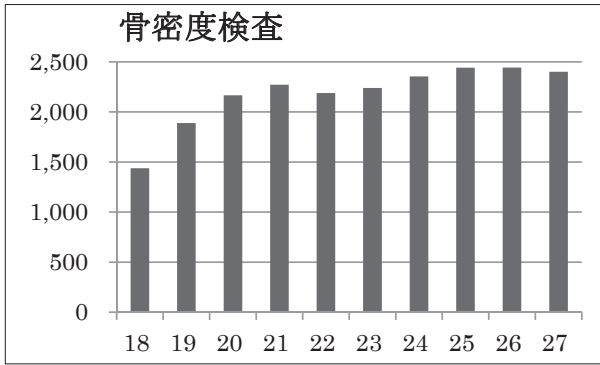
稼働しており、全体としても核医学検査の重要性が見直されてきている。

院外からの検査のみのオーダーも受けており（CT・MRI・核医学）地域医療にも貢献している。

先端医療技術開発センターへの協力も行っており、県内外の研究者への支援、また、地域社会振興財団と連携し、全国の診療放射線技師を対象とした研修を企画運営している。

3. 画像診断部門の年ごとの推移





4. 放射線治療部門の特徴

放射線治療部門ではライナック3台、腔内照射装置(新型コバルト線源)1台による照射を行っている。

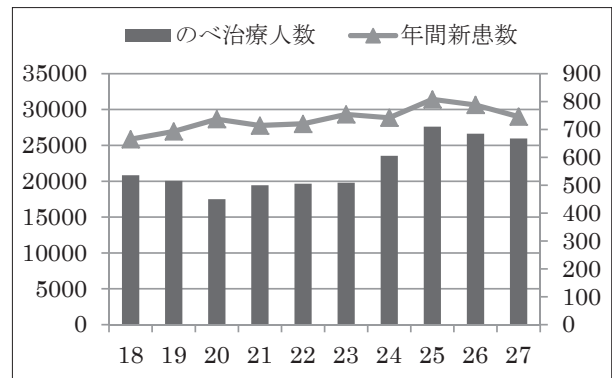
2015年の新患者数は年間750名程であり、前年度よりも僅かに減少した。照射技術の内訳では、高精度治療件数の増加が著しい。(H20年の40件以下に対しH27年はのべ2637件)全治療件数のうち10%を超えるまでに達しており、根治目的の治療が高精度治療に移行している。

ただし高精度治療は通常照射よりも、治療計画期間を

要する事や、照射時間の延長を伴う。このため総実施件数の減少に、少なからず影響があったと考えられる。

これら高精度治療の多くはIMRT(強度変調治療)である。2014年までは前立腺腫瘍を主としていたが、IMRTの進化版であるVMAT(回転型強度変調治療)が稼働するようになった事で、脳腫瘍・頭頸部腫瘍への適応が広がっている。VMATはより良好な治療効果・低い有害事象・待機期間の短縮・収支の向上が期待できる技術である。今年には更に、他疾患への適応拡大を行い、根治治療の多くで、VMATへの移行を目指す予定である。

5. 放射線治療部門の年ごとの推移



6. 今後の目標

放射線部門では、安全で安心な医療の提供および高度医療への対応と貢献が必要と考える。スタッフの教育・研修については引き続き注力していく。

診断部門では患者サービス向上のため、検査時間の短縮およびCT検査の予約待ちの短縮に努める。治療部門では、更なる高精度放射線治療の適応拡大を目標とした。今後も病院機能の一翼を担って行きたい。

2015年に診療放射線技師法が改正され、業務範囲が拡大された。講習会受講が必要とされるため、早期に受講率100%を達成したい。